学校番号	３２３

令和３年度　芸術〔音楽〕

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	MOUSA　1　（教育芸術社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽をつくること」「音楽を聴くこと」の４つの分野を年間通して学習します。
・学習の到達度は、授業で配付するワークシートや実技テスト・小筆記テストで評価します。
・音楽の学習は、クラスメートとともに実際にやってみて、試してみてこそ価値あるものとなり、そうして感性が豊かになります。
・音楽が、生涯ずっと、みなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

2　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。
評価方法	観察 ワークシート	観察 ワークシート 小筆記テスト	演奏の聴取 提出作品 小筆記テスト	観察 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				題材の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	イメージをもって豊かな声で歌いあげよう！～出会いのうた～	【歌唱】 校歌 翼をください 見上げてこらん夜の星を	○	○	○	○	a:歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。 d:実技テストでは、お互いに、歌う喜びを味わい、イメージをもって歌っているか、表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けているかについて、聴き取り、評価している。	観察 ワークシート 演奏の聴取 実技テスト 小筆記テスト
	ギターで弾き語りに挑戦してみよう	【器楽】 大きな古時計	○	○	○		a:ギターの基礎的な奏法の特徴に関心をもち、弾き語りで演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:旋律と和音の特徴を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、を生かして表現を工夫している。 c:弾き語りするために必要なギターの基礎的な演奏技能を身に付け、創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取 実技テスト 小筆記テスト
2学期	声楽アンサンブルを楽しもう	【歌唱】 Oh Happy Day A Whole New World	○	○	○	○	a: アンサンブルに関心をもち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:リズム、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:曲想を歌詞や楽曲の背景と関わらせて、イメージをもって音楽表現するために必要な発声、発音、呼吸法、読譜などの技能を身に付けている。 d:実技テストでは、お互いに、歌う喜びを味わい、イメージをもって歌っているか、表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けているかについて、聴き取り、評価している。	観察 ワークシート 演奏の聴取 実技テスト 小筆記テスト

	器楽アンサンブルを楽しもう	【器楽】 「きらきら星」	○	○	○		a:アンサンブルに関心をもち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音色やリズムなど音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:ヴィオリンの音色や奏法の特徴を生かし、表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取 実技テスト 小筆記テスト
	日本の民謡の特徴や日本の心を感じ取ろう	【鑑賞】 「民謡の特徴1」 「民謡の特徴2」	○			○	a:我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形づくっている要素を知覚、感受しながら、我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解して、それらの価値を考えたりして、民謡に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート
3学期	鑑賞のステップアップ ～声の魅力を探ろう～	【鑑賞】 オペラ「トゥーランドット」より 「誰も寝てはならぬ」(プッチーニ)	○			○	a:総合芸術オペラの特徴に、関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:声の音色と表現上の効果との関わりを知覚、感受し、アリア「誰も寝てはならぬ」とその演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、オペラに対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート
	箏で変奏に挑戦してみよう	【器楽】 さくらさくら	○	○	○		a:箏の基礎的な奏法の特徴に関心をもち、変奏で演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:旋律と変奏の特徴を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、箏の音色を生かして表現を工夫している。 c:変奏するために必要な箏の基礎的な演奏技能を身に付け、創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取 実技テスト

	自分を表現しよう	【表現】 【鑑賞】 自分の得意なことで、自己表現する。	○	○	○	○	a: 自己表現に関心をもち、得意なことの表現学習に主体的に取り組もうとする。 b:自分の得意なことを理解し、自己表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。 c: 得意なことを生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、創造的に表している。 d: 実技テストでは、お互いに、表現する喜びを味わい、イメージをもって演奏しているか、表現したいことを伝えるための演奏の技能を身に付けているかについて、聴き取り、評価している。	観察 ワークシート 演奏の聴取 実技テスト

※ 表中の観点について a:音楽への関心・意欲・態度 b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能 d:鑑賞の能力

※ 原則として、「歌唱」「器楽」「創作」の分野は a,b,c の３観点で、「鑑賞」の分野は a,d の２観点で評価をする。

※ 年間を通して全ての観点について評価することとなるが、学習内容（題材）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。